

3月のほけんだより

第一中学校 保健室

令和 7年 3月

保健室より

『雪が解けると何になりますか？』

という問いかけがあります。正解は…『水になる』

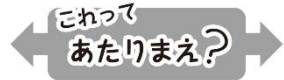
それも正解のひとつですがもうひとつ答えがあります。

それは『春になる』。

雪が解け、動物や植物がいっせいに動き出す時期が来ました。みなさんも4月から新しいスタートが切れるように今から準備を始めましょう。

その準備のひとつとして…

あたりまえをありがとうに



「あたりまえ」とは、そうあるべきこと(=当然)やありふれていること(=普通)という意味。

一方「ありがとう」はめったにない・めずしいことを意味する「ありがたい」からできた言葉で、みなさんが知っているように感謝の気持ちを表します。

3月9日は「サンキューの日」。

やってもらって「あたりまえ」ではなく、

「いつもありがとう」を
伝えられたら
いいですね。

借りたもの忘れていませんか？

本やノートなど、友だちから借りたまま、返しそびれているものはありますか？

卒業や進級で、貸してくれた友だちと離ればなれになる前に返して、気持ちよく新年度を迎えましょう。

「長い間、借りたままでゴメン」の一言を忘れずに。



○治療のすすめが届いたままになっていませんか？

カバンに入ったままのことがよくあります。カバンの中も4月に向けて整理しましょう。

○学校管理下でのケガについて(登下校・部活動・教科…)

最初の申請は災害発生から2年以内が対象です。

申請を忘れていることはありませんか？顧問や担任の先生に伝えてください。必要書類をお渡しします。

○3年生を対象に思春期講演会を開催しました。

日本医科大学 産婦人科学教室 豊島将文先生に来ていただき講演をいただきました。

「人とのつきあい方について」「子宮頸がんとHPVワクチン」「性別違和について」など。卒業後のこれからの自分自身を守るための正しい知識・になりたい自分に近づくために・女性だけでなく男性にもぜひ知ってほしい＝「ためになる」話をいただきました。

保護者の皆さま

今年度も学校保健にご協力ありがとう

ございました。

